

東北大学
地域イノベーション研究センター

受講者
募集

先着順各回90名
参加費無料

関西 起業塾

新たな商品やサービスを生み出し、
業界をリードする数々のトップ企業を輩出してきた関西から、
第一線で活躍する経営者が来校。
東日本大震災からの復興支援の一環として、東北地方の若手経営人材と学生たちに、
創業や経営における発想の原点やポイント、
これからの東北を担う企業づくり・新事業づくりのヒントを語ります。

日時 2013年7月27日(土)、8月24日(土)、9月14日(土) 10:00~12:00

会場 東北大学 片平キャンパス エクステンション教育研究棟6階 講義室A

講師

7/27



南部 真知子 氏
株式会社神戸クルーザー・コンチェルト
代表取締役社長
神戸商工会議所 議員
「海は元気の発信源
～神戸の“運命の船”とともに16年～」

8/24



河内 幸枝 氏
マロニー株式会社 代表取締役社長
関西経済連合会 グローバル人材育成・活用
委員会副委員長
「和をもって、うんと働き、運と働こう
～家業から企業へ～」

9/14



渡部 隆夫 氏
ワタベウエディング株式会社 相談役
京都商工会議所 常議員
「起業家マインドの育成
～経営は変化創造業なり～」

主催：東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター
公益社団法人関西経済連合会

申込み・お問い合わせ先(連絡先)：地域イノベーション研究センター
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1-1 エクステンション教育研究棟6階
TEL: 022-217-6265 FAX: 022-217-6266 E-Mail: sympo2013@econ.tohoku.ac.jp
Homepage: <http://www.econ.tohoku.ac.jp/rirc/>



TOHOKU
UNIVERSITY



公益社団法人
関西経済連合会

「関西起業塾」講師紹介



南部 真知子 氏

株式会社神戸クルーザー・コンチェルト 代表取締役社長
神戸商工会議所 議員

株式会社神戸クルーザー・コンチェルト
(兵庫県神戸市)

大学卒業後、兵庫県庁で10年間勤務。阪神淡路大震災直後、パソナの神戸復興プロジェクトに参加。義弟であるパソナグループ南部靖之代表から「復興に尽くした船を今度は神戸の元気の発信源に」と託され、1997年、コンチェルトの運航会社立ち上げに加わる。2006年から現職。神戸の活性化に向けて、神戸観光船協議会会長、兵庫県ツーリズム戦略策定委員、神戸商工会議所議員(観光集客交通部会副会長)、神戸ウェディング会議の副会長などを務めるとともに、過去には、テレビのコメンテーターや新聞コラムの連載など多方面で活躍。



河内 幸枝 氏

マロニー株式会社 代表取締役社長
関西経済連合会 グローバル人材育成・活用委員会副委員長

マロニー株式会社
(大阪府吹田市)

1950年、吉村義宗が、大阪・淡路でもやし製造会社「吉村商店」(同社の前身)を創業。その後、じゃがいもやとうもろこしから採れるでんぷんを原料とする、マロニー(はるさめ)を開発。同氏子女である河内幸枝(講師)は、専業主婦として過ごしていたが、父親の意向の下、1984年にマロニーに入社。1991年より現職。社長就任後、食品業界特有の商習慣に対応したシステムを構築するとともに、ITを駆使した経営改善にも努め、売上を倍増させた。また、CMで中村玉緒を起用し、マロニーを全国ブランドに育成。2010年、同社は60周年を迎えた。



渡部 隆夫 氏

ワタベウェディング株式会社 相談役
京都商工会議所 常議員

ワタベウェディング株式会社
(京都府京都市)

1953年、渡部フジが、自分の花嫁衣裳を無料で貸し出すという「ボランティア」を契機に「ワタベ衣裳店」を創業。同氏子息の渡部隆夫(講師)は、1961年、ワタベ衣裳店に入店。1978年、同社代表取締役社長に就任。「日本一の企業に育てる」という確固たる信念のもと、ブライダル業界初の海外挙式への事業展開や一部上場を果たすなど、長期的視野に立つて新規事業を拡大。世界11か国17都市へ出店、シェア・売上・婚礼年間取扱件数日本一の総合ブライダル企業に育て上げた。2012年より現職。若手起業家の育成支援や公職などの活動にも打ち込む。

7/27 「海は元気の発信源
～神戸の“運命の船”とともに16年～」

8/24 「和をもって、うんと働き、
運と働こう ～家業から企業へ～」

9/14 「起業家マインドの育成
～経営は変化創造業なり～」

公益社団法人 関西経済連合会 (関経連) とは

主に関西において経済活動を展開している企業、団体、学校法人等約1,400の会員で構成される総合経済団体。1946年の設立後、経済財政、産業、社会労働等の分野に関する諸問題について政策提言や課題解決に向けたアクションに取り組んでいる。東日本大震災復興支援では、政府等への政策提言のほか、ボランティアバス「関経連号」の派遣、観光PRのためのイベント開催等、ニーズに即した活動を継続している。



**FAXまたはメールにて地域イノベーション
研究センターまでお申し込みください。**

FAX : 022-217-6266

E-Mail : sympo2013@econ.tohoku.ac.jp

申込締切: 各回当日の2日前

3回分まとめての申込もできます。

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用下さい。

エクステンション教育研究棟6F
地域イノベーション研究センター



FAX お申し込み用紙

FAX.022-217-6266

申込先：地域イノベーション研究センター

フリガナ 参加者氏名	FAX 番号
所属機関・役職	電話番号または E-mail
住所 〒	

7/27	8/24	9/14
<input type="checkbox"/> 受講する <input type="checkbox"/> 受講しない 同伴者 ()名	<input type="checkbox"/> 受講する <input type="checkbox"/> 受講しない 同伴者 ()名	<input type="checkbox"/> 受講する <input type="checkbox"/> 受講しない 同伴者 ()名